

# 安全上のご注意

必ずお守りください。

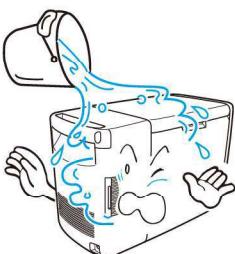
お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。



## 警 告



水場での  
使用禁止



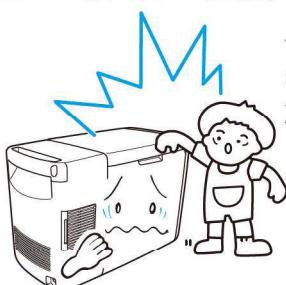
水につけたり、水を掛けたりしないでください。  
又、湿気の多い所や雨のかかる所には置かないでください。

ショート・感電の  
恐れがあります。



禁 止

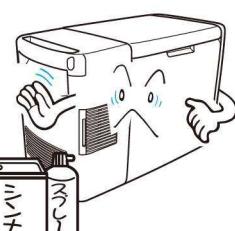
子供だけで使わせないでください。幼児が近くにいる場合はご注意ください。



やけど・感電・  
けがをする恐れ  
があります。



禁 止



引火しやすいものはいれな  
いでください。

爆発する危険が  
あります。



禁 止

医薬品や学術試料は入れな  
いでください。



温度管理の厳し  
いものは保存で  
きません。



修理技術者以外の人は、絶  
対に分解したり修理・改造  
分解禁止 は行わないでください。

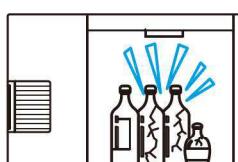


発火したり、異  
常動作してけが  
をすることがあ  
ります。



禁 止

温度設定ボタンを「FREEZE-1」「FREEZE-2」の位置で使用する  
時はガラスびんや缶など割れたり、  
破裂しやすいものは入れないでく  
ださい。



中身が凍って割  
れ、けがをする  
ことがあります。



禁 止

フタの上に重量物を置かな  
いでください。

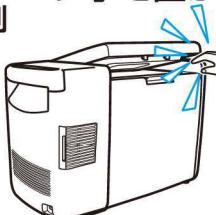


重量物が落下し、  
けがをすること  
があります。



強 制

フタの開閉時に容器のヘリ  
に手を置かないでください。



手をはさんだり  
してけがの原因  
になります。



注 意

本体に貯蔵物を入れた後は  
重くなります。

運搬の際はご注意ください。



禁 止

ぬれた手で庫内をさわらな  
いでください。

凍傷の恐れがあります。



# 注 意



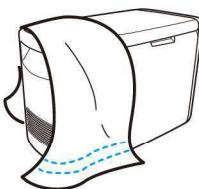
庫内に氷や水を直接入れないでください。  
また、ドライアイスは入れないでください。



感電や故障、破裂の原因になります。



吸気口、排気口をふさがないでください。



故障の原因になります。



庫内には60°C以上の物を入れないでください。



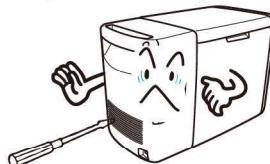
ナイフ・ドライバー等を使って庫内についた霜や氷を取りなさいでください。  
(「霜取りについて」7ページをご覧ください。)



内箱は冷却器になっており、傷がつきますと故障の原因になります。



吸気口、排気口へ異物を差し込まないでください。



本体にものをのせたり、のったりすわったりしないでください。  
製品破損の原因になります。



フタ開閉時にフタの側面部や背面部に指をはさみ込まないよう注意してください。



DC電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重いものをのせたり、挟み込んだりすると、DC電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



DC電源コード、DCプラグ、電源プラグが傷んだり、DC電源ソケットの差し込みがゆるいときは使用しないでください。



感電・ショート・発火の原因になります。



**エンジンを止める前に電源プラグを抜いてください。**

エンジンを切っても電源の切れない車種があり、電源プラグを接続状態で放置するとバッテリーが消耗し、車の故障の原因になります。



直射日光のあたるところや車のトランクの中では使わないでください。  
高温となり故障の原因になります。



電源プラグを抜くときは、DC電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

感電やショートして発火することがあります。



**強い衝撃を与えないでください。**

電子部品を内蔵しているため故障の原因になります。



**運搬の際は、ハンドルを持ってください。**

ハンドル以外の部分を持つと落下の原因になり、けがをすることがあります。